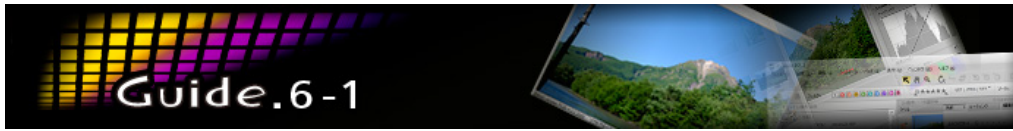


## 4種類ある「ワークスペース」の特徴を知りたい（違いを知りたい）



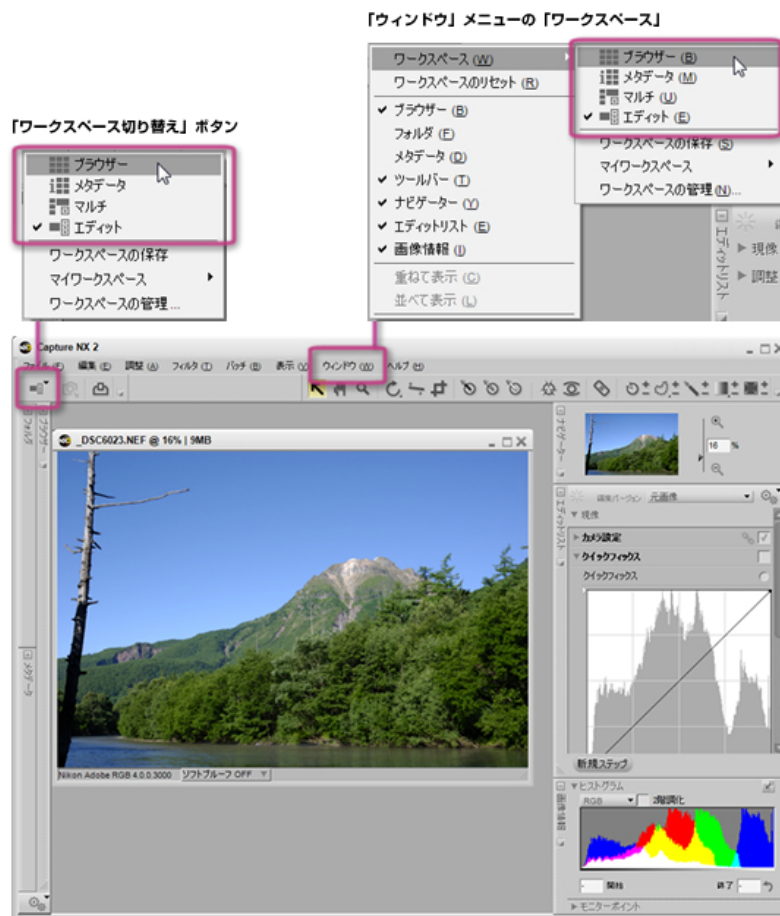
> [コンテンツトップへ戻る](#)

### 画像編集テクニック

#### 4種類ある「ワークスペース」の特徴を知りたい（違いを知りたい）

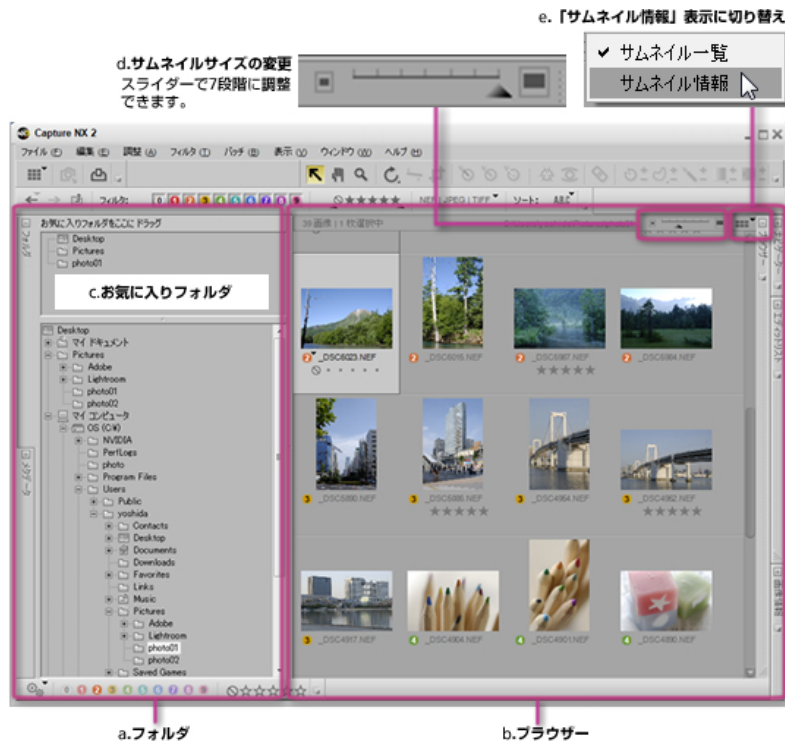
「ブラウザー」「メタデータ」「マルチ」「エディット」の4種類の「ワークスペース」の特徴について説明します。

「ワークスペース」は、「ワークスペース切り替え」ボタン、または「ウィンドウ」メニューの「ワークスペース」で切り替えることができます。



## ブラウザー

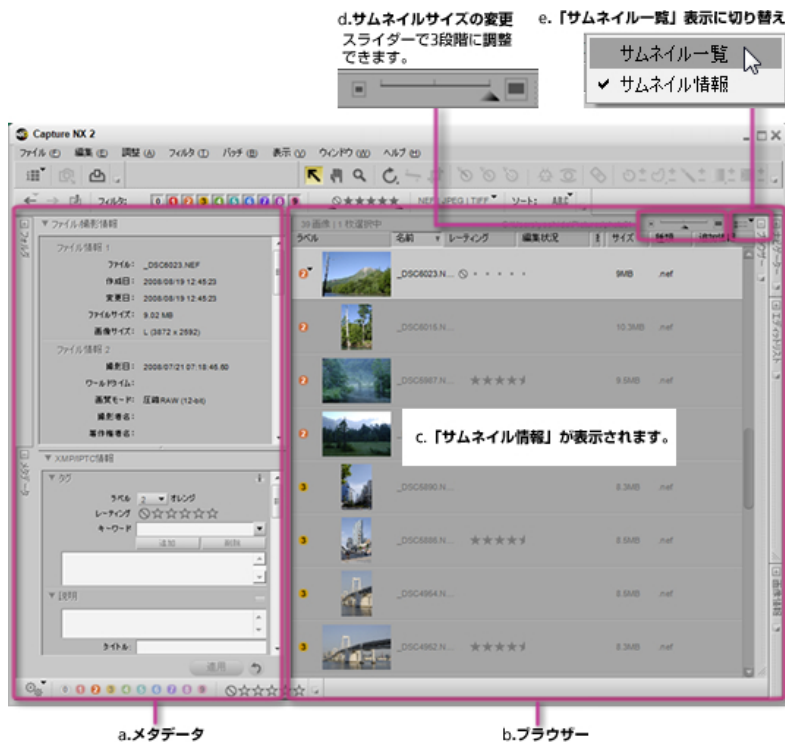
画像を整理するのに便利なワークスペースです。



- ・「フォルダ」(a)と「ブラウザー」(b)を画面内に最大限大きく表示します。
- ・複数の画像を選択してバッチ処理をしたり、印刷したりするのも便利です。
- ・よく使うフォルダを「お気に入りフォルダ」(c)に登録できます。
- ・「ブラウザー」のサムネイルの大きさ(d)は7段階に切り替えることができます。
- ・「ブラウザー」のサムネイルを「サムネイル情報」(e)に切り替えることもできます。
- ・サムネイルをダブルクリックして開くと、「ワークスペース」は「エディット」に切り替わります。

## メタデータ

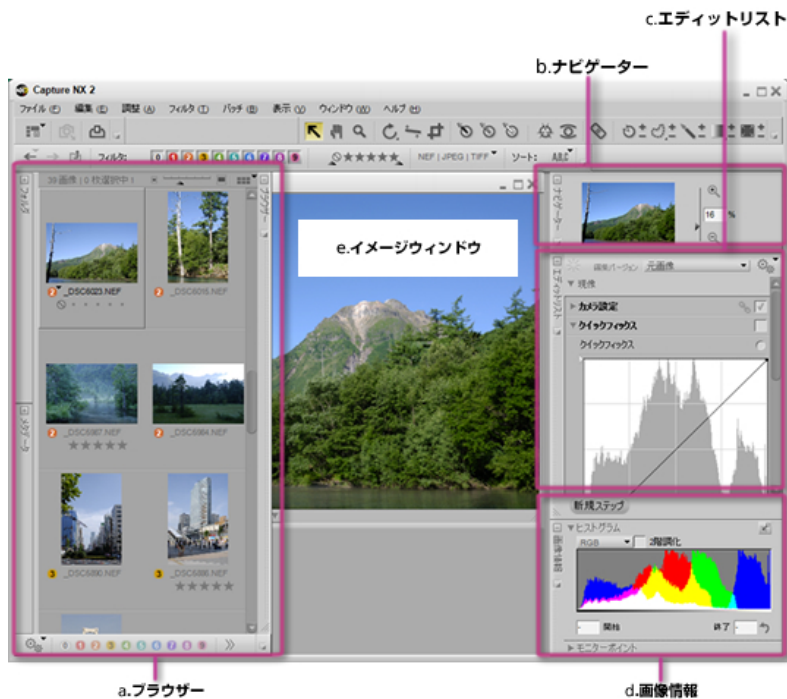
「ブラウザー」で選んだ画像の撮影情報を確認するのに便利です。



- ・「メタデータ」(a)と「ブラウザー」(b)を画面内に最大限大きく表示します。
- ・「ブラウザー」の表示が「サムネイル情報」(c)になり、「編集状況」を確認したり、「ラベル」「名前」「レーティング」などで並べ替えることができます。
- ・「ブラウザー」のサムネイルの大きさ(d)は3段階に切り替えることができます。
- ・「ブラウザー」の「サムネイル情報」を「サムネイル一覧」(e)に切り替えることもできます。
- ・サムネイルをダブルクリックして開くと、「ワークスペース」は「エディット」に切り替わります。

## マルチ

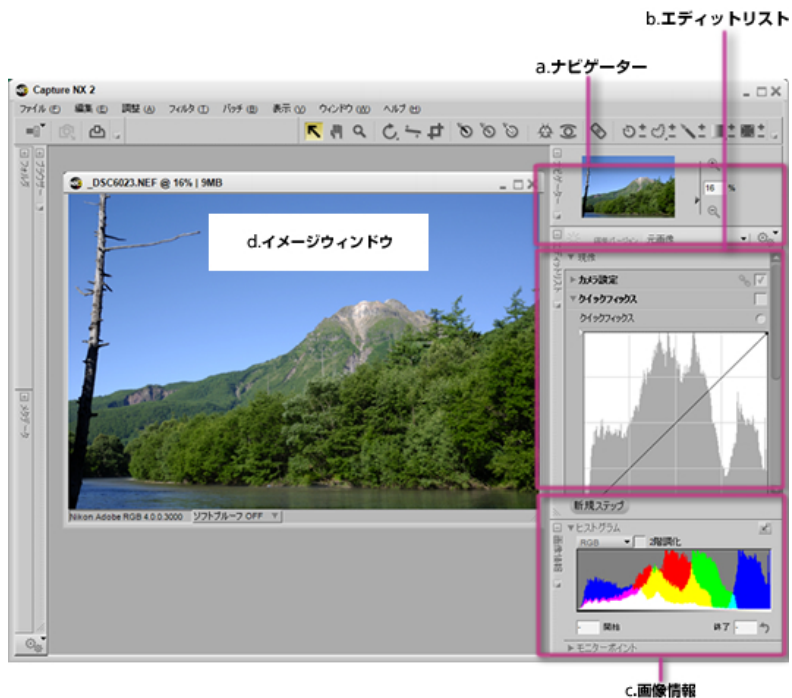
「ブラウザー」と画像（「イメージウィンドウ」(e)）を同時に開いておくことができ、たくさんの画像を編集するのに向いています。



- ・「ブラウザー」(a)、「ナビゲーター」(b)、「エディットリスト」(c)、「画像情報」(d)が開かれた状態になります。
- ・「ブラウザー」で画像を選んで開いても「ブラウザー」は閉じません。

## エディット

「イメージウィンドウ」(d)をなるべく大きく表示して編集するのに向いています。



- ・「ナビゲーター」(a)、「エディットリスト」(b)、「画像情報」(c)が開かれた状態になります。
- ・「ワークスペース」の「ブラウザー」と「メタデータ」の状態から画像を開くと、自動的にこの「エディット」に切り替わります。

## ヒント

「ワークスペース」はショートカットキーで変更できます

4種類の「ワークスペース」には、ショートカットキーがあらかじめ割り当てられています。このショートカットキーを使うことで、「ワークスペース」を瞬時に切り替えることができます。

**ブラウザー** : Alt+1 (Macintoshの場合は option+1)

**メタデータ** : Alt+2 (Macintoshの場合は option+2)

**マルチ** : Alt+3 (Macintoshの場合は option+3)

エディット : Alt+4 (Macintoshの場合は option+4)

ショートカットキーを変更するには

「環境設定」の「ワークスペース」で変更できます。



① 「環境設定」の「ワークスペース」を開きます。

② 変更したい「ワークスペース」の「ショートカット」をクリックします。

③ 変更後のショートカットキーを選びます。

④ 「OK」ボタンをクリックして確定します。

・ あらかじめ割り当てられているショートカットキーを変更した場合、新たに設定した方が有効となります。(以前に割り当てられていたショートカットキーは「なし」が選ばれます。)

・ 変更したショートカットキーを初期状態に戻すには「ショートカットをリセット」ボタン (⑤) をクリックします。

> コンテンツトップへ戻る

※掲載している情報は、コンテンツ公開当時のものです。

株式会社 **ニコン** 映像事業部

株式会社 **ニコン** イメージング ジャパン

© 2019 Nikon Corporation / Nikon Imaging Japan Inc.